

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】令和 2 年 2 月 6 日 (2020.2.6)

【公開番号】特開 2017-172586 (P2017-172586A)

【公開日】平成 29 年 9 月 28 日 (2017.9.28)

【年通号数】公開・登録公報 2017-037

【出願番号】特願 2017-51790 (P2017-51790)

【国際特許分類】

F 0 4 D 29/66 (2006.01)

C 0 8 L 67/00 (2006.01)

C 0 8 K 3/00 (2018.01)

C 0 8 K 5/00 (2006.01)

F 0 4 D 29/02 (2006.01)

F 0 4 D 29/64 (2006.01)

F 0 4 D 29/32 (2006.01)

【 F I 】

F 0 4 D 29/66 M

C 0 8 L 67/00

C 0 8 K 3/00

C 0 8 K 5/00

F 0 4 D 29/02

F 0 4 D 29/64 F

F 0 4 D 29/32 F

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 12 月 19 日 (2019.12.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

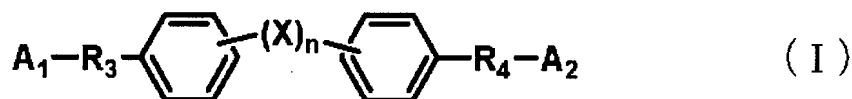
【請求項 1】

ジカルボン酸成分とジオール成分とから構成される熱可塑性ポリエステル樹脂 (A)、成分 (B)、ならびに無機充填剤 (C) を含有してなるポリエステル樹脂組成物を含んでなるファンであって、

該成分 (B) は、可塑剤、又は可塑剤及びエラストマーであって、該可塑剤は、ポリエステル系可塑剤、多価アルコールエステル系可塑剤、多価カルボン酸エステル系可塑剤、及び下記一般式 (I) で表される化合物からなる群より選ばれる 1 種又は 2 種以上を含むものである、

ファン。

【化 1】



(式中、 $A_1$  及び  $A_2$  は、それぞれ独立して、炭素数 4 以上 18 以下のアルキル基、炭素

数 7 以上 18 以下のアルキル基、又はそれらの（ポリ）オキシアルキレン付加物とのモノ又はジエーテルを示し、 $n$  は 0 又は 1 であり、 $X$  は、 $-SO_2-$ 、 $-O-$ 、 $-CR_1R_2-$ 、 $-S-$  のいずれかを示し、ここで  $R_1$  及び  $R_2$  は、それぞれ独立して、 $H$  又は炭素数 4 以下のアルキル基であり、 $R_3$  及び  $R_4$  は、それぞれ独立して、 $-O-$ 、 $-CO-$ 、 $-CH_2-$  のいずれかを示す）

【請求項 2】

熱可塑性ポリエステル樹脂（A）におけるジカルボン酸成分が、脂肪族ジカルボン酸、脂環式ジカルボン酸、芳香族ジカルボン酸、及びフラン構造を有するジカルボン酸からなる群より選ばれる 1 種又は 2 種以上を含む請求項 1 記載のファン。

【請求項 3】

熱可塑性ポリエステル樹脂（A）におけるジオール成分が、脂肪族ジオール、脂環式ジオール、芳香族ジオール、及びフラン構造を有するジオールからなる群より選ばれる 1 種又は 2 種以上を含む請求項 1 又は 2 記載のファン。

【請求項 4】

無機充填剤（C）が板状充填剤である請求項 1～3 いずれか記載のファン。

【請求項 5】

無機充填剤（C）がマイカである請求項 1～4 いずれか記載のファン。

【請求項 6】

成分（B）が 1 種又は 2 種以上の可塑剤と、1 種又は 2 種以上のエラストマーとを含む請求項 1～5 いずれか記載のファン。

【請求項 7】

請求項 1～6 いずれか記載のファンを用いることを特徴とする、振動音の低減方法。